



# ふれあい



●2007 ●Vol.14 ●



## 表紙によせて

外来は若くて（？）体力のあるスタッフが、明るく元気に、日々の忙しい業務をこなしています。また病院の顔として、常に笑顔で患者さまの立場に立って対応することを心がけています。信頼していただける看護を目指し、1人1人の患者様・ご家族が安心して外来に通院できるよう関わってまいります。待ち時間では、まだまだお待たせしてご迷惑をおかけしていますが、少しでも待ち時間の苦痛を減らすように全スタッフで工夫し協力しているところです。

内科 渡谷 和枝

## 理念と基本方針

＜理 念＞ 私たちは医療の担い手としての責務を自覚し研鑽を重ね、「人と人とのふれあい」を大切にし、地域の住民の皆様に一層の信頼を得られる医療を提供し地域社会に貢献します。

- ＜基本方針＞
1. 患者様の立場を尊重し、納得と同意に基づく医療を実行します。
  2. 医療技術と知識の習得に努め、良質で安全な医療を提供出来るよう努めます。
  3. 地域の皆様の診療、健康保持・増進に努めます。

# ごあいさつ

## ”安全第一”患者さま本位の治療を…

昨年は当院の外来の改修、リハビリテーション室のリニューアル・外来エレベーター設置等が完成し、病院の改造・改修計画も一段落しました。これで、特にご高齢、脳神経疾患、整形外科疾患の方々のアメニティの向上、またリハビリを受ける方々の療養環境が充実、改善し、外来受診・リハビリ受診がより利用して頂きやすくなりました。

また、倉敷中央病院との間に一日3往復のシャトルバスが動くようになりました。これで急性期高度医療を専門とする倉敷中央病院の機能をより利用しやすくなり、両院の連携がさらに強化されて行くものと思います。

当院入院患者さんで70歳以上の方が占める割合は60%以上とご高齢の方が多く、また意識障害のある患者さんも多く入院されておられます。この事は院内感染を含め、患者さんが巻き込まれる事故のリスクが一般病院より高い事を示しています。

当院は地域の皆さんに何かあったときに一番にかかるべく信頼される病院を目指しており、今年の病院の目標として、患者さん中心の、安全で安心してかかる医療を行っていく事を掲げております。病院全職員がこの目標に向かって頑張っていくつもりです。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



島村 淳之輔 院長



エレベーターから玄関ホール



リハビリテーション室

### 患者様の権利について

当院では、患者様との相互理解により医療が行われるよう、患者様の権利を尊重します。

1. 医療を平等に受ける権利があります。
2. 医療を自由に選べる権利があります。
3. 医療の内容を知る権利があります。
4. 診察上知り得た患者様の個人情報は完全に保護されます。

患者様が、私たちと力を合せ、治療に専念され、少しでも早く回復されますよう心よりお祈り申し上げます。

# リハビリテーションシリーズ

## その4 ご存じですか？ 言語聴覚療法のこと

### 言語聴覚療法(ST)って何？

STとは、Speech-Language-Hearing Therapy の略で正式名称は言語聴覚療法（言語聴覚療士）ですが、簡単に言語訓練、言語療法などと呼ばれています。

### 言語聴覚士の歴史

言語聴覚士という名称は比較的新しく、1997年に国会で言語聴覚士法が成立したときから使用されるようになりました。もちろん仕事自体は以前からあったのですが、国家資格となって以後、養成校や言語聴覚士を配置する病院・施設が増加しており、様々な面で整備がすすんできています。

### STの仕事

私たちはことばによってお互いの気持ちや考えを伝え合い、経験や知識を共有して生活をしています。ことばによるコミュニケーションには言語、聴覚、発声・発音、認知などの各機能が関係していますが、病気や交通事故、発達上の問題などでこのような機能が損なわれることがあります。言語聴覚士はことばによるコミュニケーションに問題がある方に専門的サービスを提供し、自分らしい生活を構築できるよう支援する専門職です。また、摂食・嚥下の問題にも専門的に対応します。



### Q & A

#### Q1. 最近マスコミなどで目にする機会が増えた「高次脳機能障害」って何？

A1. 脳の怪我や病気によって、考える力や記憶能力などが障害され、行動や精神に異常が生じることです。症状としては注意障害や記憶障害、遂行機能障害などが主なものとしてあげられます。日常会話は可能で身体面に問題ないことが多いために、一般の方はもとより、医療者にもその障害の存在を理解されないことがしばしばありました。厚生労働省では平成13年度より高次脳機能障害支援モデル事業が開始されました。岡山県においても平成14年度より事業に参加し、様々なワーキンググループの立ち上げやネットワーク作りを行なってきました。その活動は「高次脳機能障害支援普及事業」として引き継がれ、適切な支援が提供される体制の整備に取り組んでいます。

#### Q2. どうして「言語」のリハビリで「嚥下」のリハビリをするの？

A2. しゃべるための器官（発声発語器官）はもともと食べること（嚥下）に使われており、発声や発音の問題に関わるSTは必然的に嚥下機能についても詳しく勉強しているからです。摂食・嚥下障害に対する関心が高まってきたのはここ10年くらいのことですが、学会や嚥下食に対する企業の取り組みなど、この領域の発展はめざましく、今後もこの流れは続していくと思われます。なぜなら、摂食・嚥下障害は特に病気にならなくても老化に伴っておこる場合もあり、いうなれば全ての人々が直面する問題ともいえるからです。

リハビリテーション室 井川 裕通

# 新任 Dr. 紹介

平成18年12月1日付で 川口先生が整形外科に着任。

今回は整形外科の川口先生にご登場いただきました。先生は平成5年より、倉敷中央病院整形外科に勤務し、気さくで、親しみやすく、敏腕、どこか野性的?な先生をご紹介します。



ふれあい隊：まずは先生の自己紹介をお願い致します。（^。^）

先生のお生まれは？

川口先生：滋賀県です。父親が転勤族だったので、滋賀から静岡に行って、また再び滋賀に帰ってというような感じで、点々としました。母親が京都出身。母方の祖先が美星町出身なので、岡山は縁のあるところです。滋賀県では琵琶湖のほとりの石山というところで、静岡の家でも富士山がほんとにきれいに見える環境のよいところでのびのびと育ちました。

ふれあい隊：先生の話し方のアクセントが関西のいとこに似ているので関西の方かなと思ったらその通りでした。幼少のころはどんな子供でしたか？

川口先生：そうですね。今からは考えられないのですが、その頃はぜんぜん喋らなくてずっと黙ってる子供だったんです。



ふれあい隊：しゃべらない子供とは今の先生からは想像できませんねえ～。

川口先生：そうですか？中学生のころ再び滋賀にもどってきて、高校は滋賀県で大学が防衛医大です。ここでは大変貴重な体験をいろいろしました。

ふれあい隊：防衛医大では卒業後、何年間勤務されたんですか？ちょっと未知の世界なんですがどのように過ごされました？

川口先生：通常は9年間勤務するんですが、私は7年間勤務しました。平成元年卒業なので別に何も（戦争）ないだろうと思っていました。空は飛行機が落ちると死んじゃうし、海上だと船が沈没したら全滅だし、陸上だったら大丈夫かと思って、陸上を選択したんです。しかし、ちょうどその時、PKOが始まってカンボジアに行くことになり、第1番目の時、半年間行きました。でもとても安全で全員無傷で帰っていましたが、その後行った人は結構大変だったと聞いています。

ふれあい隊：その時の貴重な体験を是非お聞かせ下さい。どのような生活をされていました？

川口先生：行った当初は風呂の施設がなくて、骨組みの中に布を貼ったような風呂で、水は底が見えないような泥水で、大変でした。少し経つと底が見える風呂になりましたが・・・。また、カンボジアは雨季と乾季があり、一ヶ月ぐらい雨がふらない時期があり、風呂に入れなくて、ようやく雨が降った時は、急いで表に出て頭を洗うんです。しかし泡立たないシャンプーをしているとき、雨が途中で止んだりすると、残りは屋根から落ちる水で洗い流したり、と結構おもしろかったです。



ふれあい隊：いやあ～その先生のワイルドな精神と肉体（？）はその時のなごりですか・・・  
ところで、そこで治療ってどんなことをされていたんですか？

川口先生：私が行った時は道路をつくる部隊だったので、現地の人を診ることはないということだったんですが、現地の人もやっぱりくるんですね。それが、お腹が痛い原因が、寄生虫だったとかさそりに咬まれたとか、いろいろでした。日本では珍しい寄生虫も見ました。

ふれあい隊：ええ～！それから、それから・・・

川口先生：なかでも、現地のレンジャーの人が生きたまま蛇を食べる習慣があるそうなんですね。その人たちがコブラをつかまえて、それを食べて、「お腹がいたい。当たった。」とかいう人も診たことがあります。またさそりは見つけたら医務室に持てて来て、ダンボール箱に入れるようになっているんですが、ある日20匹ぐらいになっていて、更に日が経った頃に気がつくと、全部いなくなっていたことがあります。どこにいったんでしょう？

ふれあい隊：絶句！さそりが逃げて刺されたら大変！さそりの治療をしたことはあるんですか？

解毒剤は？

川口先生：解毒剤ですか？さそりは刺されても死なないからか、解毒剤はありませんでした。ある日さそりに咬まれた人がいて、刺されたらどのくらい腫れるんだろうと思い、医務室のみんなで写真機をもって待ち構えていたんですが、色の黒い人だったので全然わかりませんでした。解毒剤と言えば、蛇（コブラ）の解毒剤は医務室においてないといけないのですが・・・私の先輩でごく蛇が好きな人がいて、コブラとたわむれ、「血清なんかいらないよ。」という人がいたんですね。その影響でなかったのかな？その先輩は、ねずみがテント内に結構出没するので、それをつかまえてきてはコブラにやったりしてかわいがってました。



ヨショシ

ふれあい隊：人それぞれかわいいものがちがいますね。（私たちは大の苦手です！）

最後に、当院での先生の抱負をお聞かせ下さい。

川口先生：自衛隊で身に付いた、何かをする時、5分前に集合して始められる体勢にしておくのがあたりまえになり、私が患者さんの診察を始める時は、なるべく待たせないことをモットーにしています。検査はいっぱいされたけど治療は受けられなかったというのではなくて、「からだが楽になってよかった、よかった。」と言う、患者さんがよくなつたと実感できる治療をしたいと考えています。私は人工股関節が専門です。人工関節治療をすればよくなるのに、股関節の痛みで悩んだままの方が非常に多いことを実感し、その方々を何とかしたいなと考えています。どこからでも患者さんに来てもらえるような病院が目標です。またトリアージといって、大勢の患者さまが一度に来られた時に、より医療を求める患者さんから診察治療するというのはよく言われてます。優先順位をつけてもっとも有効なところからやれということです。緊急時にすぐぱっと動けるように訓練を受けたんですけど、今は見る影もないで、自分自身ももっと努力しようと思っています。どうぞ宜しくお願ひします。



ふれあい隊：こちらこそよろしくお願ひ致します。

なんでもご相談できるサバイバルを生き抜いた？頬もしい先生でした。

ありがとうございます。)^(^)

## 院内医療講座開催しています

地域の皆さんと健康・医療を考えることを目的に医療講座を定期的に開催しています。  
興味のあるお話がありましたら、ホームページやチラシをご参考にお気軽にお越し下さい。

## 何になりたい？中学生諸君！

当院では中学生が自分の目指す職業を見学体験学習するチャレンジワークに協力しています。

体験した元気な中学生さんの感想を聞いてみました。



### 看護師を目指す中学生さんの感想

今回職場体験をして、常に思いやりを持って患者さんに接し、些細なことにも気を配る看護師さんの姿を見てとても感動しました。また、たくさんの患者さんからは感謝の言葉を聞き、本当にすばらしい職業だなと思いました。ますます、将来は医療関係の仕事につきたいと思いました。

### 薬剤師を目指す中学生さんの感想

薬剤の種類や保管の仕方、院内の見学、薬を包む機械の仕組みなど、普段では知ることの出来ないことを知り、薬剤師という職業に改めて魅力を感じました。また、この3日間で将来の夢へと一歩近付くことができました。



## 禁煙教室に参加して…



職員の健康管理の一環として、禁煙教室が平成18年12月5日に開催されました。製薬会社の担当者に講師をお願いし、テーマ名は「知っておきたいタバコの知識」でした。全国的な喫煙率は男性が50%弱、女性10%強ですが、近年男性は減少傾向にあり、女性は逆に増加傾向にあるようです。

タバコで喜ばれるのは購入時だけ、喫煙者全員肩身の狭い思いをしているのは間違いありません。これを機会に禁煙をと参加しました。内容は ①タバコを取り巻く最近の社会的動向 ②タバコと老化 ③習慣から病気へ ④タバコに含まれる有害物質(43種の発癌物質等) ⑤臓器への影響 ⑥禁煙の保険診療等詳しく、分かりやすく説明をして頂きました。私も受講後タバコをふかしながら少し節煙してみようと、翌日から本数を当面半分の約10本/日にしました。すると喫煙時は「うまい！」のですが頭がクラクラして、動悸を感じるようになりました。本数が少ないと喫煙時の刺激は強くなり体内の興奮物質が一挙に放出される感じです。有害である事を再認識しました。禁煙に向けたチャレンジを行う時が来た事を感じます。禁煙教室ありがとうございます。

事務室 東 正樹

## 恒例の餅つき大会を開催しました

平成18年12月16日土曜日の午後、今年度も恒例の「餅つき大会」を行いました。この様な地域住民の方々や入院患者様とのふれあい活動を目的とする行事は、例年は日曜日の午前中に行っていましたが、今回は土曜日の午後に企画を変更し、当日までは参加される方々の足が向かないのではないか不安に感じていましたが、沢山の方の来院があり大盛況に会を運ぶことが出来ました。病院職員40数名の協力により身近で和気藹々と会が行えたと感じられました。今後も、地域の皆様方に愛され信頼される病院作りの一環として継続して行きたいと考えます。

リハビリテーション室 若松 剛



ペッタンコ、美味しいお餅つくぞ！



掘り出し物はないかな？

# お知らせ

## 提案箱のご意見に対する病院からのご連絡

### ◆施設・設備について◆

● JFEのOBです。先日健康診断を受けた時のこと、更衣室で着替え中、女性が入って来られ、隣のロッカーを使用していました。更衣室は男女別にしたらどうですか。

健診受診者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしまして申し訳ございません。

現在、男性更衣室を新しく設置いたしました。また同時に男性の方にも健診衣をご使用いただけるようになりました。どうぞご利用下さいませ。

## リラクゼーションコーナーで足マッサージしませんか？

この度、健康管理センターに足のマッサージをしていただこうとリラクゼーションコーナーを設けました。

健康診断受診者からは『空き時間に足マッサージできて、いいねえ、気持ちいいなあ～』などのご感想を頂戴しました。なかには『できれば、肩もみもついたおおきなマッサージ機があればもっといいのに・・・』と言うようなご意見もいただき、皆さんにご満足いただけるようなサービスを提供させてまいります。



なかなか気持ちいいよ  
一度足もみマッサージしませんか？



## 我が家のはじまん料理



### ーおいしくて、ヘルシーな豆乳鍋ー

今年は暖冬で、過ごしやすかったですが、寒い冬は、何と言ってもコタツで家族、友達と鍋を囲みビールを飲むのが最高ですね。鍋にも色々ありますが、今注目の豆乳鍋をお勧めします。

豆乳には蛋白質、カルシウム、マグネシウム、カリウム等のミネラルと大豆イソフラボンを多く含有しています。

イソフラボンは、動脈硬化、骨粗鬆症の予防 女性ホルモンの活性化  
又、乳癌や前立腺癌の予防にも有効性があると言われています。

### 豆乳豚しゃぶ鍋

材 料：豚肉（しゃぶ用）、肉ダンゴ（エビ 肉 力ニ）、豆腐、  
野菜（白菜 水菜 ネギ ホーレン草 大根 人参）  
しい茸、えのき茸、シメジ茸等何でもお好みに応じて、  
追加してみて下さい。（野菜が甘くなり、野菜が沢山食べれます）

煮 汁：未調整豆乳 1ℓ に出し汁、味噌等お好みで調整してください。

又は、豆乳鍋の素も色々あり、そのまま使用できます。

作り方：土鍋に豆乳を入れ、煮立ったら材料を入れ、火加減を調節しながら調理してください。

そのままか、ポン酢や薬味を入れてよし、残ったつゆはうどん、おもちを入れても美味しいだけます。是非おためしあれ！



おいしくってあったまります

# 外来診療のご案内

(※診療開始: 9時)

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
内科	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
	15:30~16:30	○	○	○	○	○	
	16:30~18:30	○		○		○	
神経内科	8:30~11:30	○	○				○
	15:00~17:00			○		○	
外科	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
	15:30~16:30			○	○		
	16:30~18:30			○			
整形外科	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
	15:30~16:30			○			
	16:30~18:30			○			
小児科	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
	15:30~16:30	○	○	○	○	○	
	16:30~17:30	○		○		○	
リハビリテーション科	14:30~17:00	○			○	○	
眼科	8:30~11:30			○		○	
耳鼻咽喉科	8:30~11:30						○
	16:30~18:30	○					
歯科	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
	13:30~16:30	○	○	○	○	○	
	16:30~18:30					○	

## 交通アクセス



### 交通機関をご利用される方へ



両備バス<倉敷リバーサイド病院線>

- ・倉敷駅～大高～連島～倉敷リバーサイド病院 で約30分
- ・倉敷駅～中島～大橋～倉敷リバーサイド病院 で約30分
- JR「新倉敷駅」より、タクシーで約15分。 JR「倉敷駅」より、タクシーで約25分。

### 自家用車をご利用される方へ

山陽自動車道「玉島IC」より、約20分。



### 高梁川より西側の方

#### 1. 露橋を目標にこられる場合

露橋を渡って水島方面へ左折、JFE(旧川鉄)鶴の浦団地西側(高梁川堤防の下)の国道430号線を約2km南下して下さい。

#### 2. 水玉ブリッジラインを目標にこられる場合

水玉ブリッジライン水島大橋を渡り、すぐに右折して側道に入り、右折して水玉ブリッジラインの下をくぐり抜けると右手正面です。

### 高梁川より東側の方

#### 1. 露橋を目標にこられる場合

429号線(旧2号)を橋の手前で水島方面へ左折、JFE(旧川鉄)鶴の浦団地西側(高梁川堤防の下)の国道430号線を南下して下さい。

#### 2. 水玉ブリッジラインを目標にこられる場合

水玉ブリッジライン水島大橋の手前で左側側道に入り、右折して水玉ブリッジラインの下をくぐり抜けると右手正面です。

## 編集後記

大変忙しい中、原稿を寄せていただいた方に感謝しております。残念ながらご自慢のペット特集の記事は次回となりましたが、かわいらしい写真を添えて掲載する予定です。読者の皆様もご期待ください。

放射線検査室 近藤 義昭

朝の挨拶が前日のタイガースの試合といった季節が待ち遠しいです。今年よりも多くの関西風挨拶?ができるれば良いのですが・・・。

薬剤室 阿河 輝雄

先日、久しぶりに家の片付けをしていたら、お金(ヘソクリ)を見つけちゃいました。以前からですけど、物忘れがひどくてどこにお宝?かくしたか忘れちゃうんです。私のヘソクリじゃないかも?と思いながらも、使っちゃいました。誰のだったのかな・・・ラッキー!

倉敷リバーサイドのホームページアドレス

<http://www.kchnet.or.jp/krh/>

是非、アクセスして役に立つ情報をGetして下さい。

財団法人 倉敷中央病院

**倉敷リバーサイド病院**

〒712-8007

倉敷市鶴の浦2丁目6番11号

TEL 086-448-1111

FAX 086-448-1251

URL <http://www.kchnet.or.jp/krh/>

発行者: 島村 淳之輔

編集責任者: 松下 忠史

70900920⑧